

<2019年9月：今月の注目企業>

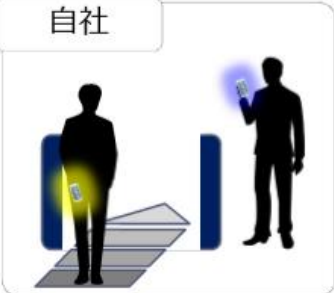
OPaylessGate株式会社

Payless Gate
Create next generation

- ・設立：2018年（平成30年）6月
- ・資本金：200万円
- ・代表：代表取締役 足立 安比古
- ・特筆事項：「鍵」や「チケット」の機能をスマホに置き換えていくうえでの、「利便性」（ポケットに入れたままで画面ロック解除やアプリ起動の必要なし。）と個人認証の「安全性」の両立が可能なプラットフォーム技術。
- ・事業内容：
 - ・従来の通信規格ではできなかった安全な本人認証を用いて、「利便性」と「安全性」の両立可能な技術の展開。
 - ・あらゆる分野の「鍵」をタッチレス化できる「電子チケット（鍵）」アプリの事業化。


競合他社との比較

自社




利用者がスマホを取出さなくても主催者の端末に利用者が高速に表示され認証

バーコード



スマホを取出しロック解除・アプリ起動して読取認証するため認証までに時間がかかる

スマホもぎり



主催者は専用装置がなくても紙チケットのようにもぎれるがロック解除等時間が掛かる

	Payless	バーコード	スマホもぎり	ICカード	クレジットカード	生体認証
企業	自社	ticketmaster/Peatix	tixee/PassMarket	-	-	-
取出し不要	○	×	×	×	×	○
認証速度(秒)	0.1~2.0	2.0	1.0	0.1	3.0	5.0
専用装置不要	○(スマホ)	○	-	×	×	×
1ゲート当りの価格	チケット手数料約5% 主催者用アプリ0円~	チケット手数料約5%	チケット手数料約5%	4万円~	不明	40万円~

<商品紹介>

◎タッチレスで通過できる電子チケットアプリ

利用者は、紙のチケットや2次元バーコードを用意することなく、専用ゲートを通過するだけでイベントの受付が完了。スマホをカバンやポケットに入れたまま「受付」・「認証」・「決済」が瞬時に完了し、手間いらず。小規模なイベントでの利用も可能。専用ゲートの代わりに、タブレットでの受付も可能。利用者が近づくと名前が表示され、手元の受付リストから該当者を探す時間や手間を省き、該当者と表示された名前を確認すれば、受付が完了。

<関連特許>

特許複数件出願中（未公開 ①セキュアな本人認証技術、②スマホ所有者の位置を正確に測定、など）

<注目点>

現在のスマホを用いたチケットやキャッシュレスのサービスは、スマホの画面ロックを解除して利用する必要がある。スマホをポケットや鞆に入れたまま、画面ロックの解除操作なしにチェックイン、支払いが可能なシステム。鍵やチケットを使う広い分野に利用可能なプラットフォーム技術であり、自動車、住宅・オフィス、交通機関、イベント会場などでの出入り管理に利用可能。安全な本人認証技術が特徴。従来の通信規格では、人の手を介する本人認証が必須であったが、Payless Gateの特許技術により、効率的な本人認証が可能に。「成りすまし」リスクも最高レベルで低減（Payless Gate社2019年9月調べ）。

<連絡先> PaylessGate株式会社

〒530-0017 大阪府大阪市北区角田町1番12号 阪急ファイブアネックスビル2階

URL <https://www.paylessgate.com/> 問合せ先 <https://www.paylessgate.com/ja/contact>